

みづしるべ

M I Z U S H I R U B E

92

2023.1

新年号

丸山ダムはいつも
素敵な雪景色を見せてくれる

特集

- 新年のご挨拶
- 2022年振り返り
- 左岸ケーブルクレーン基礎の施工
- 令和4年度 第2次補正予算

連載

- Shinmaru Staff Corner Vol.3
- 現場の声をきいてみた！ **NEW!!**

新年のご挨拶



令和5年の新春を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より、新丸山ダム建設事業にご支援ご協力いただきまして、お礼申し上げます。

昨年は、ダム本体工事のほか、道路整備や貯水池の伐採工事が進捗し、ダムの新たな景色が少しずつ広がっています。また、ダムの新たなステップとして、新丸山ダム建設事業に伴う基盤整備等を活用したダム周辺地域の地域振興についても、関係機関の皆様と一緒に検討を進めさせていただいております。

本年も、新丸山ダム建設事業の完成に向け、ご支援ご協力をいただきながら、安全に工事を進めてまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



2023年 元旦



国土交通省 中部地方整備局

新丸山ダム工事事務所



◆ 2022年を振り返る

■ 2021年12月に本体工事に着手し、約1年が経過した現在、昨年度とは変わった景色が広がっています。

■ 山の斜面では、新丸山ダムの基礎となる強固な岩盤にたどり着くための掘削を進めています。岩盤の崩落や剥落を防ぐため、地中に鋼材を挿入し、コンクリートで覆いながら、法面の安定を図っています。

■ ダム本体工事と同時並行で、工事を安全に行うために丸山ダム湖の水を迂回させる転流工（仮排水トンネル）や、付替道路国道418号、大西瑞浪線等の道路整備も進めています。

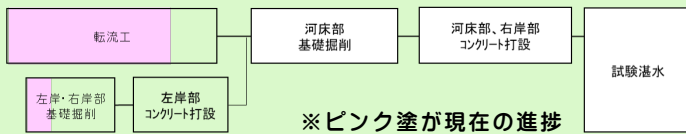
令和3年12月撮影



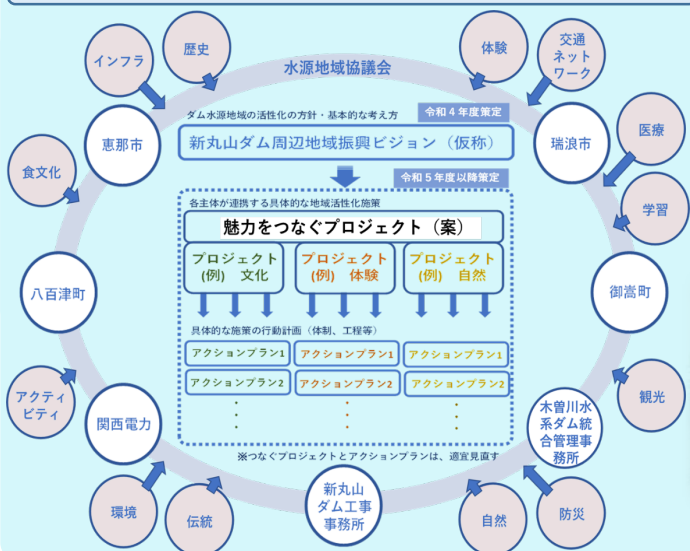
現在: 令和4年12月撮影



約250,000m³の掘削が完了しました。
これは25mプール 約500杯分に相当するボリュームです！
ダンプトラックでは、約45,000台分です。



「新丸山ダム周辺地域振興ビジョン」のイメージ



■ 新丸山ダム水源地域協議会では、社会の変化や地域の特徴を分析し、中長期的・広域的な視点に立った、地域振興ビジョン策定に向け、検討を進めています。

■ 協議会では、新丸山ダム周辺の地域振興に取り組む基本的な考え方「新丸山ダム周辺地域振興ビジョン」として、とりまとめる予定です。



第3回 新丸山ダム水源地域協議会 (令和4年9月)

左岸ケーブルクレーン基礎 施工開始！

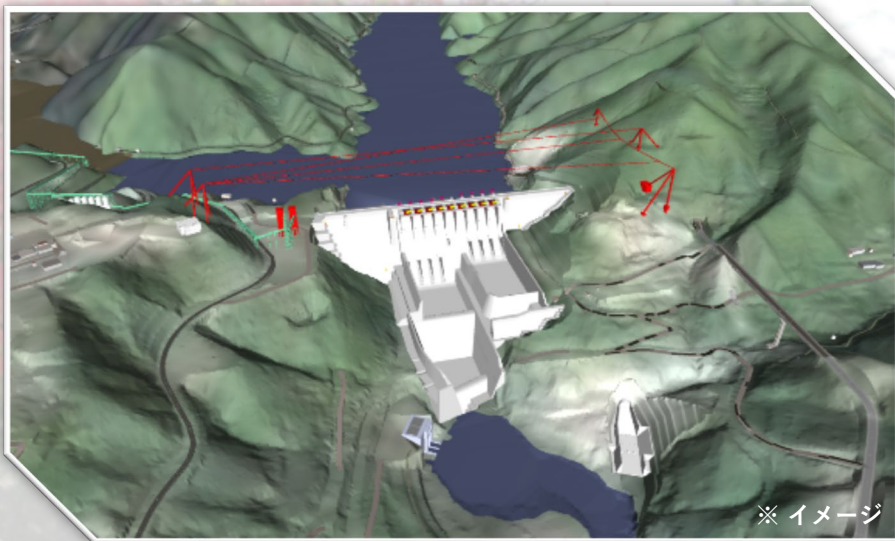
□ 左岸部でケーブルクレーンの基礎の施工が始まりました

下記イメージの赤い設備がケーブルクレーンになります。原石山から骨材製造設備（原石を粉砕・分別する設備）、コンクリート製造設備（コンクリートを練る設備）を経てできたコンクリートを、移動しながらダム本体に打設するために、左右岸にケーブルクレーンを施工します。クレーンには、ケーブルクレーンのほかに **タワークレーン**、**ジブクレーン** などがあります。

本工事は、施工場所が山間部で非常に急峻な地形であるため、塔間にロープを張り渡し横行させる **ケーブルクレーンを採用** しました。



重いケーブルクレーンをしっかり支えるための杭の打設作業（ダム左岸側）



※ イメージ

ケーブルクレーンの完成イメージは、ホームページもしくは丸山ダム展望台にて、VR（仮想現実）により確認できます。ぜひご覧ください！

https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/375_dx-transformation/index.html

令和4年度 第2次補正予算について

■ 補正予算の概要（中部地方整備局）

12/2（金）に令和4年度の第2次補正予算が決定されました！

配分の方針は、次のとおりです。

- ① 物価高騰・賃上げへの取り組み
- ② 円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化
- ③ 「新しい資本主義」の加速
- ④ 防災・減災、国土強靱化の推進など、国民の安全・安心の確保

中部地整としては、“**1661億円**”の予算となりました。

新丸山ダム建設事業では **3.8億円**の予算となり、以下の工事、整備を進めます。

貯水池の仮栈橋設置／DXの取り組みのための整備

引き続き中部地整では、新丸山ダムや河川整備等のハード対策に加えソフト対策を含めた施策を推進してまいります。



現場を担う
若手技術者

本体JV (大林組)

わたなべ たかふみ

渡邊 貴侑さん (26)



ダム本体編

私は現在、新丸山ダムの本体建設工事に携わっています。

入社2年目で2022年7月に赴任し、トンネル工区を担当しています。ダムなのにトンネル?と思う方が多いと思いますが、重要な役割を担っています。

現在、本体工事では2つのトンネルを掘削しており、私は「斜坑」

を担任しています。斜坑は丸山ダム建設時に掘られた転流(川の流れを切替える)トンネルにアクセスして新丸山ダム堤体直下の空洞を埋めることを目的とした作業となります。トンネル工事は大型重機が多く、火薬を使用して掘削を進めます。その中で、安全や品質を特に意識して現場管理を行っています。日々、規模の大きさに圧倒されながらも試行錯誤しながら、より良いものをより早くより安全につくり上げていくよう邁進しています。

新丸山ダム建設により木曽川流域の洪水被害を減らし、多くの人が安心して暮らせるよう、これからも尽力していきます!



新丸山ダム建設事業に関わる工事現場や、周辺地域のお店や施設等に
しんまるくんが伺い、地域の魅力をお聞きするコーナーをはじめました

NEW!!
しんまるくんの
魅力をつなげるコーナー



第1号



現場を担う
若手技術者

(株) 奥村組

よしだ なおき

吉田 直樹さん (28)



付替道路編

私は、2019年に(株)奥村組に入社し、地下鉄の耐震補強工事や高速道路の下部工事で施工管理の経験を積み、現在は八百津町と恵那市を結ぶ付替国道418号線(7号橋(仮称))の工事に従事しています。当社の工事は主に橋台工と仮橋工になります。仮橋工では、LIBRA工法を採用しています。本工法では、仮橋上部の床部分を先行して取り付け、床部分を作業場所として、仮橋の脚となる鋼管杭の打設を行います。また、架設時の足場が不要となり、高所作業が減るため、墜落転落の危険性も低減できる効率的で安全な工法です。写真は仮橋の脚となる鋼管杭を施工している様子です。

私の担当業務は、測量、出来形管理、品質管理、安全管理と多岐にわたっており、効率よく施工を進めることを常に意識して取り組んでいます。

プライベートでは、本工事に携わっている間に、施工場所に近い新旅足橋からの高さ日本一とのバンジージャンプに挑戦したと思っています。

当社の信条である「誠実施工」を実践し、竣工に向けて精一杯頑張ります!





職員が思う

「瑞浪市」の魅力とは

小島 今回は「瑞浪市の魅力」について対談をしていきます。望月さんは瑞浪市在住のことですが望月さんの感じる魅力は何でしょうか？

望月 瑞浪といえば化石ですね！今年の6月にはバレオドキシアというサイヤバクの仲間に近い動物の化石もみつかりました！

小島 最近でも化石が発掘されるんですね！他にはどのような化石が発見されているんですか？

望月 有名なのはデスモスチルスというジュゴンのような海生哺乳類やクジラの化石ですね。

小島 昔は東濃は海だったんですか！驚きました。

望月 岐阜県は海なし県なんていわれていますが、昔は海だったようですね。明世町に化石博物館があり、本物の化石やレプリカの展示、昔の海の様子や地層の説明など大変勉強になる施設となっています。是非行ってみてください。小島さんは、瑞浪市の魅力とは何だと思いますか？

小島 そうなんです！ぜひ、行きたいと思います！私の思う瑞浪市の

魅力ですが、瑞浪市と八百津町を繋いでいる五月橋だと思います。

望月 五月橋は実際に行ったことがあるのですが、川の「青」と橋の「赤」が対照的で、とても綺麗だと感じました。

小島 やはりそうですか。現在、五月橋は老朽化などが原因で通行止めになっていますよね。私も一度渡ってみたかったですが、残念です・・・

水没する五月橋：

瑞浪市を象徴する新たな橋を

小島 そんな五月橋ですが、新丸山ダム建設に伴ってダム湖の水面が上昇して沈んでしまうそうですね。

望月 そうなんです。現在、水没する五月橋を新五月橋に架替えるため、工事を進めています。

小島 新五月橋が新たに瑞浪市を象徴する魅力となるといいですね。最近ロードバイクを買ったので、新五月橋ができればサイクリングをしたいと思っています！

望月 私も健康のために、一緒にしましょう？

小島 もちろんです。行きましょう！

NEXT「恵那市について語る」



五月橋

- ◆ 昭和29年 完成
- ◆ 橋長 約120m



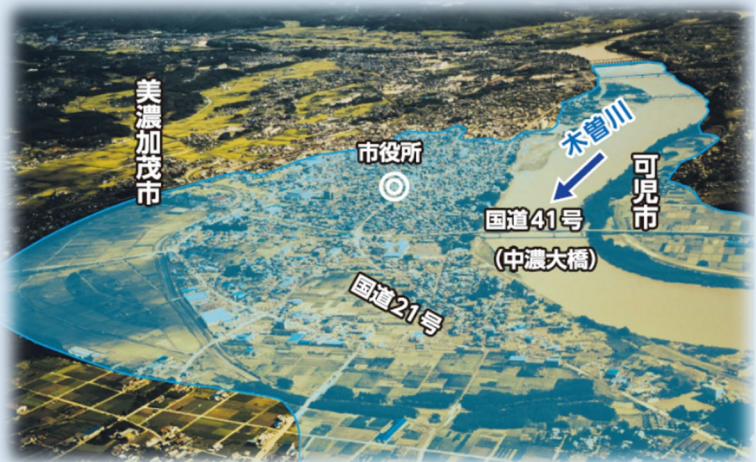
新五月橋（仮称）

- ◆ 五月橋下流約300mの地点に架設予定
- ◆ 橋長 約290m

～しんまるQUIZ～

新丸山ダムは、洪水調節容量が丸山ダムより3.6倍に強化され、多くの水を溜めることができます。
新丸山ダムの建設事業が、強く望まれる契機となった水害は、何年何月に発生した洪水でしょうか？
→ 答えは1月10日に、Twitterに掲載します。下記QRコードからチェック！

☆ヒント



- 台風10号と秋雨前線の大雨による木曽川で戦後最大となる洪水。
- 木曽川の氾濫により、中流域の美濃加茂市、可児市、坂祝町、八百津町等で浸水災害が発生。

編集・発行

〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
TEL：0574-43-2780
MAIL：cbr-shinmaru@milt.go.jp

ウェブサイト・SNS

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/index.html>

🔍 新丸山ダム工事事務所



国土交通省丸山ダム管理支所・新丸山ダム工事事務所
[@mlit-shinmaru](https://twitter.com/mlit-shinmaru)

